

結果の概要

I 医療施設調査

令和4年10月1日現在における全国の医療施設総数は183,364施設で、このうち、「休止中・1年以上休診中」の施設を除いた「活動中の施設」は181,093施設（医療施設総数の98.8%）となっている。

以下の内容は、その「活動中の施設」について取りまとめたものである。（付表1）

1 施設数

（1）施設の種別別にみた施設数

全国の医療施設は181,093施設で、前年に比べ697施設増加している。

「病院」は8,156施設で、前年に比べ49施設減少しており、「一般診療所」は105,182施設で890施設増加、「歯科診療所」は67,755施設で144施設減少している。

病院を施設の種別別にみると、「精神科病院」は1,056施設で、前年に比べ3施設増加、「一般病院」は7,100施設で、52施設減少している。

一般病院のうち「療養病床を有する病院」は3,458施設（病院総数の42.4%）で、前年に比べ57施設減少している。

一般診療所は「有床」が5,958施設（一般診療所総数の5.7%）で、前年に比べ211施設減少し、このうち「療養病床を有する一般診療所」は586施設で、前年に比べ56施設減少している。

「無床」は99,224施設（同94.3%）で、前年に比べ1,101施設増加している。（表1、図1、図2、表2）

（参考）統計表 1 施設の種別別にみた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移

統計表 2 施設の種別別にみた動態状況の年次推移

統計表 5 都道府県別にみた療養病床を有する施設数及び病床数

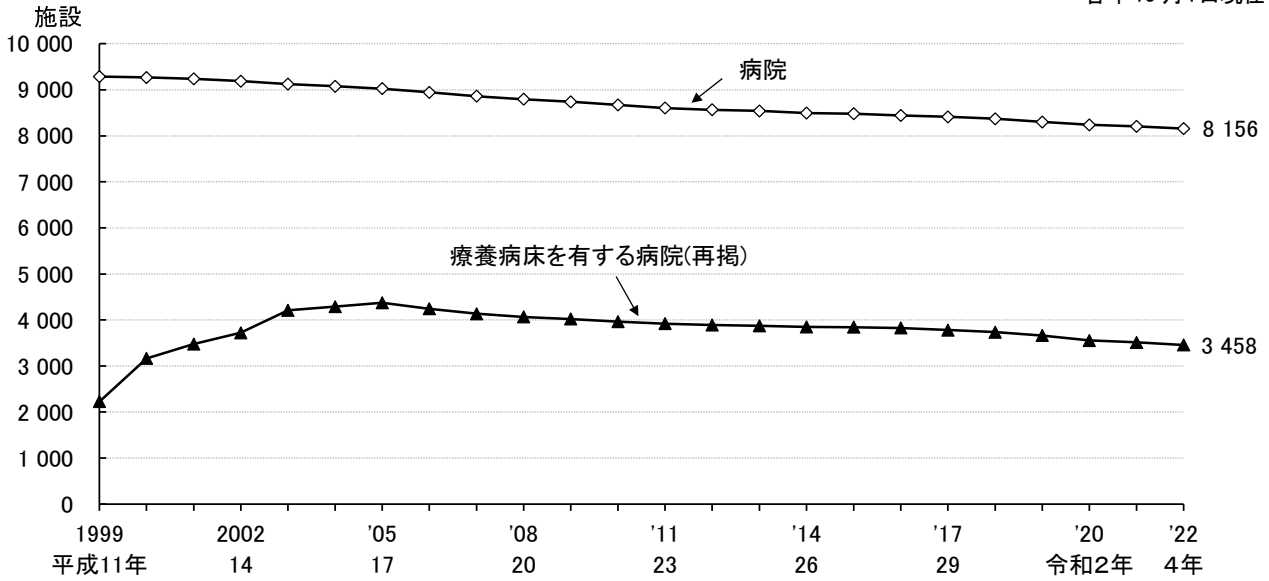
表1 施設の種別別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	増減数	増減率 (%)	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)
総数	181 093	180 396	697	0.4
病院	8 156	8 205	△ 49	△ 0.6	100.0	100.0
精神科病院	1 056	1 053	3	0.3	12.9	12.8
一般病院	7 100	7 152	△ 52	△ 0.7	87.1	87.2
(再掲) 療養病床を有する病院	3 458	3 515	△ 57	△ 1.6	42.4	42.8
一般診療所	105 182	104 292	890	0.9	100.0	100.0
有床	5 958	6 169	△ 211	△ 3.4	5.7	5.9
(再掲) 療養病床を有する 一般診療所	586	642	△ 56	△ 8.7	0.6	0.6
無床	99 224	98 123	1 101	1.1	94.3	94.1
歯科診療所	67 755	67 899	△ 144	△ 0.2	100.0	100.0
有床	21	21	-	-	0.0	0.0
無床	67 734	67 878	△ 144	△ 0.2	100.0	100.0

図1 病院数の年次推移

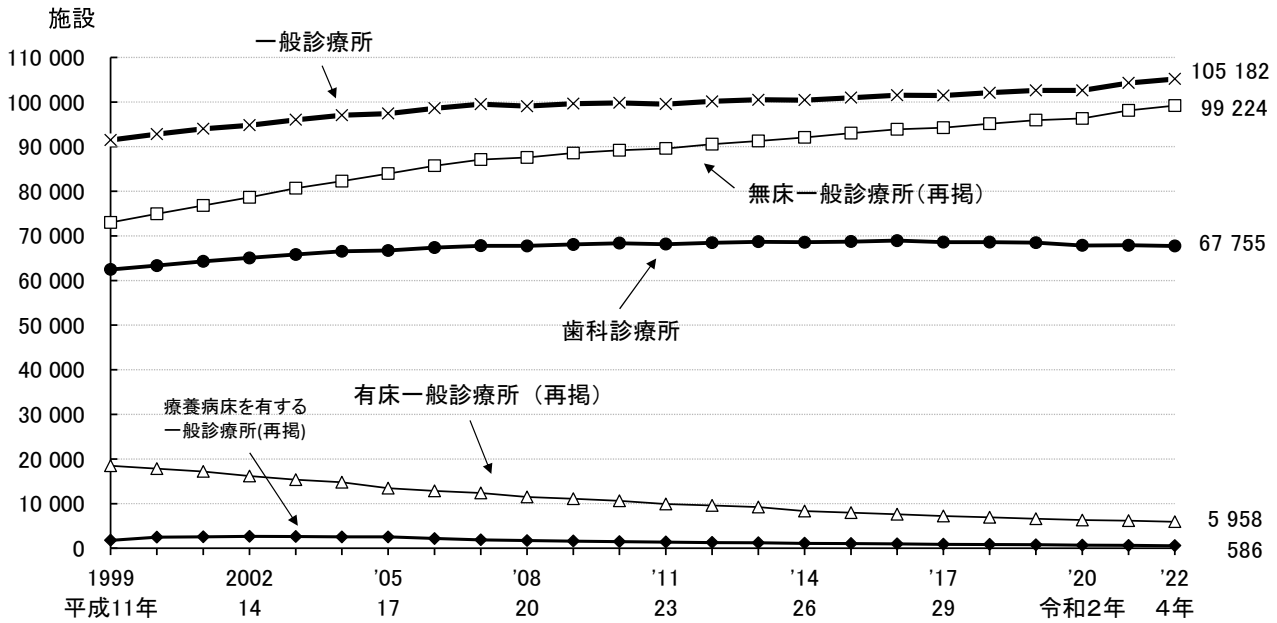
各年10月1日現在



注:「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。

図2 診療所数の年次推移

各年10月1日現在



注:1)「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。
2)平成20年までの「一般診療所」には「沖縄県における介輔診療所」を含む。

表2 施設の種別別にみた施設数の動態状況

	令和4年 10月1日 現在 (2022)	増減数							令和3年 10月1日 現在 (2021)
		令和3(2021)年10月～令和4(2022)年9月							
		増		減		種類の変更			
		開設	再開	廃止	休止				
病院	8 156	△ 49	60	3	106	6	・	8 205	
精神科病院	1 056	3	2	-	1	-	2	1 053	
一般病院	7 100	△ 52	58	3	105	6	△ 2	7 152	
一般診療所	105 182	890	7 847	324	6 697	584	・	104 292	
有床	5 958	△ 211	44	13	79	34	△ 155	6 169	
無床	99 224	1 101	7 803	311	6 618	550	155	98 123	
歯科診療所	67 755	△ 144	1 333	107	1 410	174	・	67 899	
有床	21	-	1	-	1	-	-	21	
無床	67 734	△ 144	1 332	107	1 409	174	-	67 878	

(2) 開設者別にみた施設数

施設数を開設者別にみると、病院は「医療法人」が5,658施設（病院総数の69.4%）と最も多く、次いで「公的医療機関」が1,195施設（同14.7%）となっている。一般診療所は「医療法人」が45,967施設（一般診療所総数の43.7%）と最も多く、次いで「個人」が40,064施設（同38.1%）となっている。歯科診療所は「個人」が50,896施設（歯科診療所総数の75.1%）と最も多くなっている。

前年と比べると、病院は「医療法人」が23施設、「その他」が12施設減少している。一般診療所は「医療法人」が919施設増加し、「個人」が240施設減少している。歯科診療所は「医療法人」が606施設増加し、「個人」が754施設減少している。（表3）

表3 開設者別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	増減数	増減率 (%)	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)
病院	8 156	8 205	△ 49	△ 0.6	100.0	100.0
国	316	320	△ 4	△ 1.3	3.9	3.9
公的医療機関	1 195	1 194	1	0.1	14.7	14.6
社会保険関係団体	47	47	-	-	0.6	0.6
医療法人	5 658	5 681	△ 23	△ 0.4	69.4	69.2
個人	126	137	△ 11	△ 8.0	1.5	1.7
その他	814	826	△ 12	△ 1.5	10.0	10.1
一般診療所	105 182	104 292	890	0.9	100.0	100.0
国	541	545	△ 4	△ 0.7	0.5	0.5
公的医療機関	4 144	3 997	147	3.7	3.9	3.8
社会保険関係団体	434	436	△ 2	△ 0.5	0.4	0.4
医療法人	45 967	45 048	919	2.0	43.7	43.2
個人	40 064	40 304	△ 240	△ 0.6	38.1	38.6
その他	14 032	13 962	70	0.5	13.3	13.4
歯科診療所	67 755	67 899	△ 144	△ 0.2	100.0	100.0
国	4	3	1	33.3	0.0	0.0
公的医療機関	259	261	△ 2	△ 0.8	0.4	0.4
社会保険関係団体	6	6	-	-	0.0	0.0
医療法人	16 241	15 635	606	3.9	24.0	23.0
個人	50 896	51 650	△ 754	△ 1.5	75.1	76.1
その他	349	344	5	1.5	0.5	0.5

(3) 病床の規模別にみた施設数

施設数を病床の規模別にみると、病院は「50～99床」が1,998施設（病院総数の24.5%）と最も多く、一般診療所は「10～19床」が4,210施設（有床の一般診療所総数の70.7%）と多くなっている（表4）。

表4 病床の規模別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	増減数	増減率 (%)	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)
病院	8 156	8 205	△ 49	△ 0.6	100.0	100.0
20～49床	915	908	7	0.8	11.2	11.1
50～99	1 998	2 048	△ 50	△ 2.4	24.5	25.0
100～149	1 431	1 421	10	0.7	17.5	17.3
150～199	1 364	1 365	△ 1	△ 0.1	16.7	16.6
200～299	1 027	1 032	△ 5	△ 0.5	12.6	12.6
300～399	668	674	△ 6	△ 0.9	8.2	8.2
400～499	365	366	△ 1	△ 0.3	4.5	4.5
500～599	158	162	△ 4	△ 2.5	1.9	2.0
600～699	111	110	1	0.9	1.4	1.3
700～799	39	38	1	2.6	0.5	0.5
800～899	27	29	△ 2	△ 6.9	0.3	0.4
900床以上	53	52	1	1.9	0.6	0.6
一般診療所(有床)	5 958	6 169	△ 211	△ 3.4	100.0	100.0
1～9床	1 748	1 774	△ 26	△ 1.5	29.3	28.8
10～19	4 210	4 395	△ 185	△ 4.2	70.7	71.2

(4) 診療科目別にみた施設数

1) 病院における標ぼうする診療科目別施設数

一般病院の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が 6,581 施設（一般病院総数の 92.7%）と最も多く、次いで「34 リハビリテーション科」5,630 施設（同 79.3%）、「25 整形外科」4,866 施設（同 68.5%）となっている。

前年と比べると、「5 腎臓内科」（46 施設増）、「7 糖尿病内科（代謝内科）」（46 施設増）、「19 乳腺外科」（34 施設増）などが増加し、「16 外科」（47 施設減）、「1 内科」（41 施設減）、「25 整形外科」（22 施設減）などが減少している。

また、精神科病院では、「15 心療内科」（5 施設増）などが増加している。（表 5）

表 5 病院の診療科目別にみた施設数（重複計上）

各年10月1日現在

	総数	一般病院					精神科病院				
		令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	対前年		令和4年 (2022) 総数に 対する割合 (%)	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	対前年		令和4年 (2022) 総数に 対する割合 (%)
				増減数	増減率 (%)				増減数	増減率 (%)	
	総数	7 100	7 152	△ 52	△ 0.7	100.0	1 056	1 053	3	0.3	100.0
1	内科	6 581	6 622	△ 41	△ 0.6	92.7	656	653	3	0.5	62.1
2	呼吸器内科	2 802	2 773	29	1.0	39.5	9	8	1	12.5	0.9
3	循環器内科	4 012	4 011	1	0.0	56.5	17	19	△ 2	△ 10.5	1.6
4	消化器内科 (胃腸内科)	3 990	3 992	△ 2	△ 0.1	56.2	26	25	1	4.0	2.5
5	腎臓内科	1 453	1 407	46	3.3	20.5	2	2	-	-	0.2
6	脳神経内科	2 572	2 565	7	0.3	36.2	180	181	△ 1	△ 0.6	17.0
7	糖尿病内科 (代謝内科)	1 684	1 638	46	2.8	23.7	-	-	-	-	-
8	血液内科	760	736	24	3.3	10.7	1	1	-	-	0.1
9	皮膚科	3 050	3 046	4	0.1	43.0	25	25	-	-	2.4
10	アレルギー科	447	451	△ 4	△ 0.9	6.3	-	-	-	-	-
11	リウマチ科	1 402	1 391	11	0.8	19.7	2	2	-	-	0.2
12	感染症内科	199	182	17	9.3	2.8	-	-	-	-	-
13	小児科	2 485	2 497	△ 12	△ 0.5	35.0	18	17	1	5.9	1.7
14	精神科	1 800	1 778	22	1.2	25.4	1 056	1 053	3	0.3	100.0
15	心療内科	637	635	2	0.3	9.0	514	509	5	1.0	48.7
16	外科	4 392	4 439	△ 47	△ 1.1	61.9	9	9	-	-	0.9
17	呼吸器外科	1 042	1 029	13	1.3	14.7	-	-	-	-	-
18	心臓血管外科	1 198	1 178	20	1.7	16.9	-	-	-	-	-
19	乳腺外科	1 083	1 049	34	3.2	15.3	-	-	-	-	-
20	気管食道外科	78	79	△ 1	△ 1.3	1.1	-	-	-	-	-
21	消化器外科 (胃腸外科)	1 832	1 824	8	0.4	25.8	-	-	-	-	-
22	泌尿器科	2 881	2 867	14	0.5	40.6	4	3	1	33.3	0.4
23	肛門外科	1 151	1 161	△ 10	△ 0.9	16.2	-	-	-	-	-
24	脳神経外科	2 617	2 609	8	0.3	36.9	8	7	1	14.3	0.8
25	整形外科	4 866	4 888	△ 22	△ 0.5	68.5	6	7	△ 1	△ 14.3	0.6
26	形成外科	1 440	1 441	△ 1	△ 0.1	20.3	-	-	-	-	-
27	美容外科	125	126	△ 1	△ 0.8	1.8	1	1	-	-	0.1
28	眼	2 342	2 360	△ 18	△ 0.8	33.0	3	3	-	-	0.3
29	耳鼻いんこう科	1 947	1 954	△ 7	△ 0.4	27.4	5	5	-	-	0.5
30	小児外科	408	401	7	1.7	5.7	-	-	-	-	-
31	産婦人科	1 074	1 083	△ 9	△ 0.8	15.1	-	-	-	-	-
32	産科	197	200	△ 3	△ 1.5	2.8	-	-	-	-	-
33	婦人科	874	869	5	0.6	12.3	1	1	-	-	0.1
34	リハビリテーション科	5 630	5 642	△ 12	△ 0.2	79.3	61	61	-	-	5.8
35	放射線科	3 323	3 328	△ 5	△ 0.2	46.8	32	31	1	3.2	3.0
36	麻酔科	2 781	2 767	14	0.5	39.2	12	11	1	9.1	1.1
37	病理診断科	955	941	14	1.5	13.5	-	-	-	-	-
38	臨床検査科	250	245	5	2.0	3.5	-	-	-	-	-
39	救急科	870	837	33	3.9	12.3	-	-	-	-	-
40	歯科	1 079	1 085	△ 6	△ 0.6	15.2	173	176	△ 3	△ 1.7	16.4
41	矯正歯科	144	142	2	1.4	2.0	3	3	-	-	0.3
42	小児歯科	147	147	-	-	2.1	3	3	-	-	0.3
43	歯科口腔外科	1 013	1 008	5	0.5	14.3	10	10	-	-	0.9

2) 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数

一般病院において「小児科」を標ぼうする施設は2,485施設（一般病院総数の35.0%）、「産婦人科」は1,074施設（同15.1%）、「産科」は197施設（同2.8%）となっている。

また、「産婦人科」と「産科」を合計すると、一般病院は1,271施設（一般病院総数の17.9%）となっており、年々減少している。（表6）

表6 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数の年次推移

各年10月1日現在

	小児科を標ぼうする施設				産婦人科、産科を標ぼうする施設											
	一般病院		一般診療所		一般病院						一般診療所					
	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	産婦人科+産科		産婦人科		産科		産婦人科+産科		産婦人科		産科	
					施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)
平成20年(2008)	2 905	37.7	22 503	22.7	1 496	19.4	1 319	17.1	177	2.3	3 955	4.0	3 555	3.6	400	0.4
21 ('09)	2 853	37.3	1 474	19.3	1 294	16.9	180	2.4
22 ('10)	2 808	37.0	1 432	18.9	1 252	16.5	180	2.4
23 ('11)	2 745	36.5	19 994	20.4	1 395	18.5	1 239	16.5	156	2.1	3 619	3.7	3 284	3.3	335	0.3
24 ('12)	2 702	36.1	1 387	18.5	1 218	16.3	169	2.3
25 ('13)	2 680	35.9	1 375	18.4	1 203	16.1	172	2.3
26 ('14)	2 656	35.8	20 872	20.8	1 361	18.3	1 176	15.8	185	2.5	3 469	3.5	3 105	3.1	364	0.4
27 ('15)	2 642	35.6	1 353	18.2	1 159	15.6	194	2.6
28 ('16)	2 618	35.5	1 332	18.0	1 136	15.4	196	2.7
29 ('17)	2 592	35.3	19 647	19.4	1 313	17.9	1 127	15.3	186	2.5	3 327	3.3	2 976	2.9	351	0.3
30 ('18)	2 567	35.1	1 307	17.9	1 116	15.3	191	2.6
令和元年 ('19)	2 539	35.0	1 300	17.9	1 104	15.2	196	2.7
2 ('20)	2 523	35.1	18 798	18.3	1 291	18.0	1 094	15.2	197	2.7	3 143	3.1	2 826	2.8	317	0.3
3 ('21)	2 497	34.9	1 283	17.9	1 083	15.1	200	2.8
4 ('22)	2 485	35.0	1 271	17.9	1 074	15.1	197	2.8

注: 1)一般診療所の数値は静態調査年のみ把握している。

2)一般診療所の平成23年の数値は、福島県の全域を除いた数値である。

2 病床数

(1) 病床の種類別にみた病床数

医療施設の病床数をみると、全病床数は1,573,451床で、前年に比べ10,332床減少している。

病院は1,492,957床で、前年に比べ7,100床減少しており、一般診療所は80,436床で3,232床減少、歯科診療所は58床で増減はなかった。

病院を病床の種類別にみると、「一般病床」は886,663床（病院の全病床数の59.4%）で、前年に比べ607床増加、「精神病床」は321,828床（同21.6%）で1,674床減少、「療養病床」は278,694床（同18.7%）で5,968床減少している。

一般診療所の「療養病床」は5,745床で、前年に比べ565床減少している。（表7、図3）

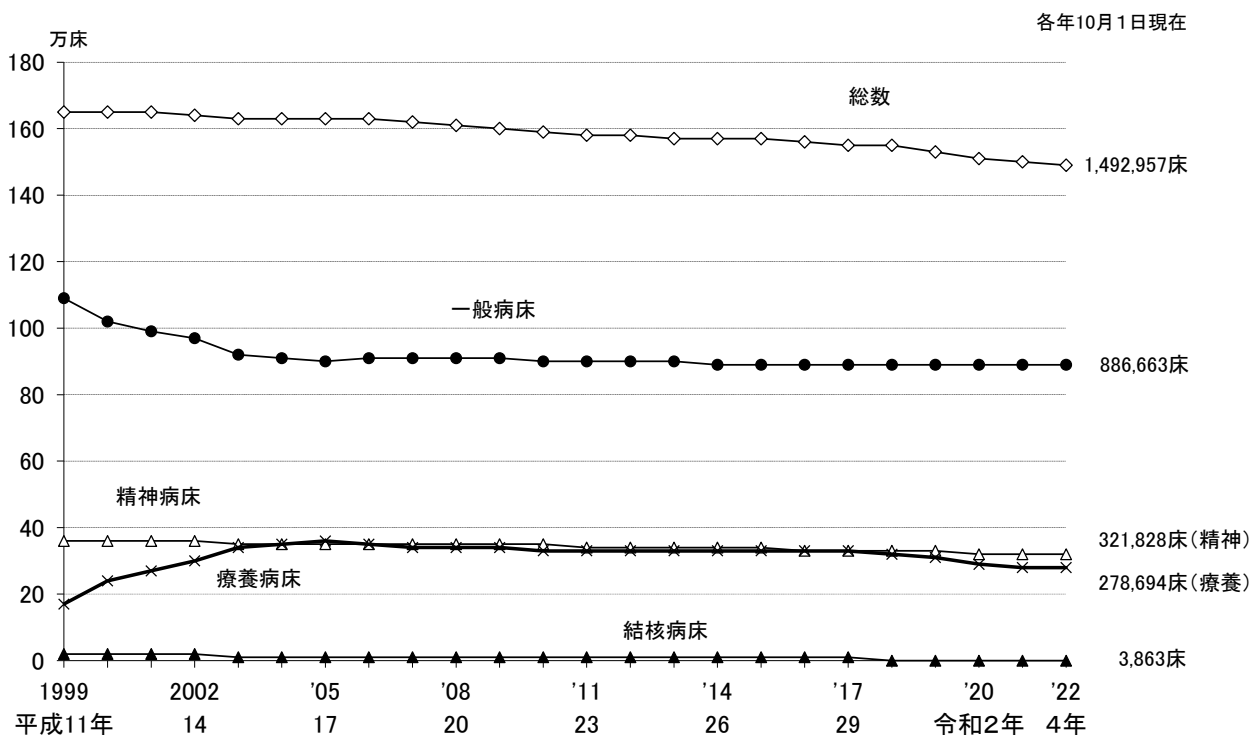
（参考）統計表1 施設の種類の別みた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移

表7 病床の種類別にみた病床数

各年10月1日現在

	病床数		対前年		構成割合(%)	
	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	増減数	増減率 (%)	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)
総数	1 573 451	1 583 783	△ 10 332	△ 0.7
病院	1 492 957	1 500 057	△ 7 100	△ 0.5	100.0	100.0
精神病床	321 828	323 502	△ 1 674	△ 0.5	21.6	21.6
精神科病院	244 049	244 422	△ 373	△ 0.2	16.3	16.3
一般病院	77 779	79 080	△ 1 301	△ 1.6	5.2	5.3
感染症病床	1 909	1 893	16	0.8	0.1	0.1
結核病床	3 863	3 944	△ 81	△ 2.1	0.3	0.3
療養病床 (A)	278 694	284 662	△ 5 968	△ 2.1	18.7	19.0
一般病床	886 663	886 056	607	0.1	59.4	59.1
一般診療所	80 436	83 668	△ 3 232	△ 3.9	100.0	100.0
(再掲) 療養病床 (B)	5 745	6 310	△ 565	△ 9.0	7.1	7.5
歯科診療所	58	58	-	-
療養病床総数 (A)+(B)	284 439	290 972	△ 6 533	△ 2.2

図3 病床の種類別に見た病院病床数の年次推移



注: 1) 「一般病床」は、平成12年までは「その他の病床」のうち「療養型病床群」を除いたものであり、平成13・14年は「一般病床」及び「経過的古その他の病床(経過的古療養型病床群を除く。)」である。

2) 「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過的古療養型病床群」である。

(2) 開設者別に見た病床数

病床数を開設者別にみると、「医療法人」が病院では834,330床(病院の全病床数の55.9%)、一般診療所では62,738床(有床の一般診療所の全病床数の78.0%)と最も多くなっている(表8)。

表8 開設者別に見た病床数

各年10月1日現在

	病床数		対前年		構成割合(%)		令和4年(2022) 1施設当たり病床数
	令和4年(2022)	令和3年(2021)	増減数	増減率(%)	令和4年(2022)	令和3年(2021)	
病院	1,492,957	1,500,057	△ 7,100	△ 0.5	100.0	100.0	183.1
国	123,912	124,411	△ 499	△ 0.4	8.3	8.3	392.1
公的医療機関	308,538	307,849	689	0.2	20.7	20.5	258.2
社会保険関係団体	14,826	14,846	△ 20	△ 0.1	1.0	1.0	315.4
医療法人	834,330	837,103	△ 2,773	△ 0.3	55.9	55.8	147.5
個人	10,890	12,336	△ 1,446	△ 11.7	0.7	0.8	86.4
その他	200,461	203,512	△ 3,051	△ 1.5	13.4	13.6	246.3
一般診療所(有床)	80,436	83,668	△ 3,232	△ 3.9	100.0	100.0	13.5
国	2,173	2,155	18	0.8	2.7	2.6	10.0
公的医療機関	2,283	2,312	△ 29	△ 1.3	2.8	2.8	14.4
社会保険関係団体	-	-	-	-	-	-	-
医療法人	62,738	64,647	△ 1,909	△ 3.0	78.0	77.3	14.2
個人	12,052	13,300	△ 1,248	△ 9.4	15.0	15.9	11.3
その他	1,190	1,254	△ 64	△ 5.1	1.5	1.5	13.1

注: 一般診療所の「1施設当たり病床数」は、有床診療所に対する数値である。

(3) 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

人口10万対病院病床数をみると、「全病床」は1,194.9床で、前年(1,195.2床)に比べ0.3床減少している。病床の種類別では、「精神病床」257.6床、「療養病床」223.0床、「一般病床」709.6床となっている。

これを都道府県別にみると、「全病床」は高知県(2,328.1床)が最も多く、「精神病床」は長崎県(598.7床)が最も多くなっている。「療養病床」は高知県(659.9床)が最も多く、「一般病床」は高知県(1,130.6床)が最も多くなっている。(図4、表9)

(参考) 統計表 1 施設の種類の別みた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移
 統計表 4 都道府県別にみた病床数及び人口10万対病床数

図4 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

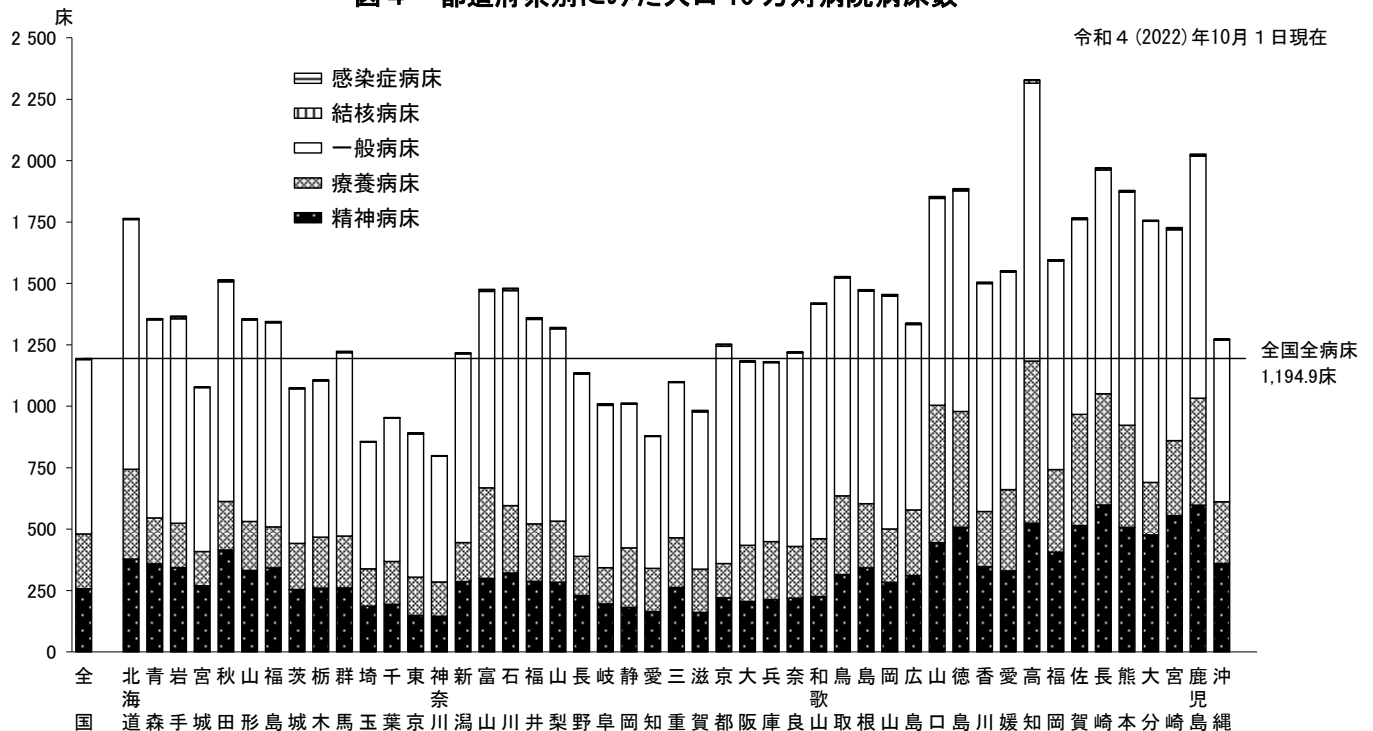


表9 人口10万対病院病床数

令和4(2022)年10月1日現在

	全病床		精神病床		感染症病床		結核病床		療養病床		一般病床	
全 国	1 194.9		257.6		1.5		3.1		223.0		709.6	
多 い 県	高 知	2 328.1	長 崎	598.7	島 根	4.6	高 知	11.1	高 知	659.9	高 知	1 130.6
	鹿 児 島	2 026.4	鹿 児 島	597.6	大 分	3.6	岩 手	7.7	山 口	559.4	大 分	1 063.0
	長 崎	1 971.3	宮 崎	554.7	和 歌 山	3.5	石 川	7.3	徳 島	471.2	北 海 道	1 017.0
	徳 島	1 885.9	高 知	524.9	山 梨	3.5	京 都	7.2	佐 賀	453.6	鹿 児 島	985.5
	熊 本	1 878.5	佐 賀	514.0	秋 田	3.4	宮 崎	6.7	長 崎	453.1	和 歌 山	954.8
	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
	千 葉	954.4	静 岡	181.5	兵 庫	1.0	島 根	1.5	埼 玉	151.2	千 葉	583.5
	東 京	891.5	愛 知	164.3	千 葉	1.0	愛 知	1.5	岐 阜	147.2	東 京	582.6
	愛 知	879.7	滋 賀	161.2	愛 知	0.9	宮 城	1.4	京 都	139.5	愛 知	536.8
	埼 玉	857.2	東 京	148.6	大 阪	0.9	新 潟	1.4	宮 城	139.3	埼 玉	515.9
神 奈 川	798.9	神 奈 川	146.1	神 奈 川	0.8	大 分	1.1	神 奈 川	138.9	神 奈 川	511.6	
比(倍) (最大/最小)	2.9		4.1		5.7		10.2		4.8		2.2	

注：1) 小数点第1位の数値は、小数点第2位を四捨五入して表示している。
 2) 数値が同率であった場合、四捨五入する前の数値を基に表示している。
 3) 比(倍)(最大/最小)は、四捨五入する前の数値で算出している。